

上田 秋成(うへだ あきなり)

資 料

短冊『槿花一日栄 ひと日てふ それもさかえを 朝霧  
の 干るまをまたぬ 野へのかほ花 無腸』

・無腸は上田秋成の号

作 者

1734(享保19). 6. 25-1809(文化6). 6. 27

大坂(大阪府)生まれ。

紙油商嶋屋の養子となり、俳諧や国学を学ぶ。浮世草子  
や読本『雨月物語』を書く。火災で財産を失い、医者に転  
身する。本居宣長と国学上の論争をする。

参考文献

『上田秋成全集(全12)』(上田秋成／著 中村幸彦／ほ  
か編 中央公論社 1990-95

[県立 918. 5/101/1-12])

『上田秋成』(長島弘明／編集 新潮社(新潮古典文学ア  
ルバム 20) 1991. 7

[県立 913. 56Z/155(20340279)])

『秋成全歌集とその研究 増訂』(浅野三平／著 おうふう  
2007. 10 [県立 911. 15SS/149(22129985)])

